

ここが聞きたい  
**一般質問**

も入札参加・指名が出来るように改められ、特に問題は発生していません。

○北上川の流水の中和処理について



あべ こうぞう  
安部 皓三

**質問** 平成21年5月に、経済産業省がまとめた『松尾鉦山3m坑調査検討委員会報告書』によると、96年以降坑道が最大で42ミリ圧縮され坑道はいずれ崩壊すると結論づけ、対策を講じなければ岩盤が歪み、最悪の場合、鉦毒水が漏れ出す危険性を示唆しています。また北上川の洪水対策などとして造られた四十四田ダムはあと、19年から29年間で満水で治水機能を維持できなくなるとされています。そして底の汚泥は猛毒のヒ素が高濃度で蓄積しており、環境に甚大な影響を及ぼすため浸透はできないとされています。これらの問題については、北上川流域で生活する私たちはどう考えて行けばよいのか伺います。

**市長** 松尾鉦山跡から流出する強酸性の鉦毒水については地震等によって流出する場合もあり、それ

を阻止する機能が果たさなくなる想定外の場合があるとも考えられます。また四十四田ダムの堆積物の増加も危険の1つと考えられています。県では松尾鉦山の3m坑道問題に関しては新たな坑道の調査結果が公表されたので、県と国との情報交換を行いながらその対策について話し合っていくとしております。市としてもこれらを見守って、当市としては北上川市町村流域連携交流会長等を兼ねておりますので連携を図りながら対策を練り要望をして行きます。また地域住民として環境問題への関心ももてるよう市民の理解を深めて行きたいと思っております。

○東海道について  
○新幹線水沢江刺駅名について



さとう けんじ  
佐藤 建樹

**質問** 東海道は古代の「官道」として、旧生母、黒石、羽田、田原岩谷堂、稲瀬村に現存し地区民の保護整備により保っています。

「官道」は今の国道に相当し、律令国家の七道のうち東海道の終点「菊多の関」から北上し、仙台湾沿

岸から北上川沿いの奥州市を通る道は、伝承東海道として、『安永風土記』などの文献に見受けられます。

地域の個性的文化活動に対し文化行政の識見を伺います。

**市長** 平泉文化遺産の世界遺産登録が期待されるのを契機に、東海道ルートに景観保全や整備、関係団体が結集することで、広域的市民活動として取り組まれることを期待します。

東海道の保全や標識などの整備の支援は、支援する制度の積極的な活用を検討します。

**教育委員長** 一部近世まで用いられた古道が東海道と推定されております。当地方の歴史を考える際に不可欠な道と把握しています。田原小学校内の東海道を通る際は学校長に事前の許可をとるよ

2009 アテルイ・モレ ロマン古道  
**東海道を歩く会**  
— 東海道北コース (豊田館跡(江刺)~羽黒山) —

平成21年  
**10月10日(土)**  
小雨決行

【募集人員】  
先着 **50名**  
(応募締め切り 9/24 [木])

【集合場所】  
羽田地区センター  
(午前9時集合)

【参加料】  
児童・生徒 **300円**  
高校生・成人 **500円**

【申込・お問合せ・月曜日~金曜日】  
羽田地区センター TEL・FAX 0197(24)7445

羽田振興会主催の「2009東海道を歩く会」のポスター

**質問** 合併新市は伝統ある固有名詞から奥州市を選択しました。市の表玄関の新幹線駅名は、市と同名を切望し、市長の今後の展開、思いを伺います。

**市長** 合併など契機に駅名を変更した事例がありますので、来年の青森開業には間に合いませんが、北陸新幹線開業の時には、市民の盛り上がりを見極めながら、本格的に検討すべきだと思います。



奥州市と同名駅の検討を